



平成28年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年12月9日

上場取引所 東

上場会社名 アゼアス株式会社

コード番号 3161 URL <http://www.azearth.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 良

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務経理部部长 (氏名) 羽場 恒彦

TEL 03-3865-1311

四半期報告書提出予定日 平成27年12月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年4月期第2四半期の連結業績(平成27年5月1日～平成27年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第2四半期	4,602	△5.9	△58	—	△54	—	16	△77.6
27年4月期第2四半期	4,892	18.3	75	61.9	77	53.4	73	190.9

(注) 包括利益 28年4月期第2四半期 18百万円 (△80.4%) 27年4月期第2四半期 93百万円 (81.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第2四半期	2.79	2.78
27年4月期第2四半期	12.20	12.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年4月期第2四半期	8,096	5,190	64.1
27年4月期	7,918	5,338	67.4

(参考) 自己資本 28年4月期第2四半期 5,190百万円 27年4月期 5,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年4月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年4月期	—	0.00	—	—	—
28年4月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年4月期の連結業績予想(平成27年5月1日～平成28年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,630	2.9	120	△31.0	125	△30.5	114	2.0	19.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年4月期2Q	6,085,401 株	27年4月期	6,085,401 株
② 期末自己株式数	28年4月期2Q	289,496 株	27年4月期	110,096 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年4月期2Q	5,919,920 株	27年4月期2Q	6,063,659 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年12月11日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業業績や雇用環境に改善が見られ、引き続き緩やかな回復基調が続きましたが、中国等アジア諸国の経済成長の鈍化、円安の進行による輸入品価格の上昇など、不安定な状況がみられ、景気は依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境下、当第2四半期連結累計期間においては、主力事業であります防護服・環境資機材事業は増収となりましたが、たみみ資材事業をとりまく環境は引続き厳しく、またアパレル資材事業においても当初計画の売上を確保することができなかつたため、売上高は、4,602百万円（前年同四半期比5.9%減）と減収となりました。この減収に伴い利益確保が厳しく、営業損失58百万円（前年同四半期は営業利益75百万円）、経常損失54百万円（前年同四半期は経常利益77百万円）となりましたが、投資有価証券売却益等の特別利益の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は16百万円（前年同四半期比77.6%減）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

防護服・環境資機材事業におきましては、官公庁関連の大口需要への対応準備を進める一方、一般産業向け需要に注力しました。この結果、売上高は、1,853百万円（前年同四半期比9.4%増）と増収となりましたが、原価の高騰に伴う価格改定への対応の遅れにより、セグメント利益（営業利益）は、101百万円（前年同四半期比7.9%減）となり増収減益となりました。

たみみ資材事業におきましては、前期顕著であった消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の影響が長引いており、需要の低迷が続いているため、売上高は715百万円（前年同四半期比14.8%減）、セグメント利益（営業利益）も13百万円（前年同四半期比44.0%減）と、減収減益になりました。

アパレル資材事業におきましては、メンズカジュアル向け資材の売上が低調に推移したため、売上高は1,613百万円（前年同四半期比7.9%減）、セグメント利益（営業利益）は60百万円（前年同四半期比42.1%減）となり減収減益となりました。

なお、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用は、212百万円であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、6,209百万円となりました。これは、主として商品及び製品が257百万円増加し、現金及び預金が208百万円減少したためであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、1,886百万円となりました。これは、建設中のアゼアスデザインセンター秋田に係る土地の取得や建設仮勘定の計上等で有形固定資産が82百万円増加し、投資有価証券の売却等で投資その他の資産が54百万円減少したためであります。

この結果総資産は、前連結会計年度末に比べて178百万円増加し、8,096百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.8%増加し、2,196百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が122百万円増加したためであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて31.0%増加し、709百万円となりました。これは、主として長期借入金が225百万円増加したためであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、5,190百万円となりました。これは、主として自己株式の取得等で自己株式が105百万円増加したためであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて208百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には1,562百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は、302百万円(前年同四半期は、13百万円の獲得)となりました。支出の主な内訳は、売上債権の増加60百万円、たな卸資産の増加243百万円、未払消費税等の減少83百万円であります。収入の主な内訳は仕入債務の増加103百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、8百万円(前年同四半期は、35百万円の支出)となりました。支出の主な内訳は、建設中でありますアゼアスデザインセンター秋田に係る土地の取得など有形固定資産の取得による支出127百万円であります。収入の主な内訳は、投資有価証券の売却による収入105百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、93百万円(前年同四半期は、37百万円の支出)となりました。収入の主な内訳は、長期借入れによる収入300百万円であります。支出の主な内訳は、自己株式の取得による支出109百万円、配当金の支払額59百万円、社債の償還による支出40百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月期の連結業績予想につきましては、平成27年9月25日に公表いたしました連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,130,624	1,922,564
受取手形及び売掛金	2,727,457	2,812,920
商品及び製品	878,813	1,136,744
原材料	219,684	212,297
その他	129,349	149,296
貸倒引当金	△22,339	△23,915
流動資産合計	6,063,589	6,209,906
固定資産		
有形固定資産	1,337,768	1,419,872
無形固定資産	115,700	120,817
投資その他の資産		
投資有価証券	242,707	185,107
保険積立金	99,567	100,481
その他	64,468	68,527
貸倒引当金	△5,582	△7,883
投資その他の資産合計	401,161	346,231
固定資産合計	1,854,630	1,886,922
資産合計	7,918,220	8,096,829
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,653,005	1,775,043
短期借入金	13,700	13,700
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	-	75,000
未払金	35,220	56,311
未払法人税等	31,362	19,050
賞与引当金	63,852	69,700
その他	160,854	107,733
流動負債合計	2,037,994	2,196,538
固定負債		
社債	235,000	195,000
長期借入金	-	225,000
退職給付に係る負債	168,415	164,419
役員退職慰労引当金	111,740	104,030
繰延税金負債	26,696	21,354
固定負債合計	541,852	709,804
負債合計	2,579,847	2,906,343

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	887,645	887,645
資本剰余金	1,096,906	1,095,885
利益剰余金	3,219,257	3,176,059
自己株式	△60,317	△165,845
株主資本合計	5,143,491	4,993,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,689	58,244
為替換算調整勘定	116,191	138,497
その他の包括利益累計額合計	194,881	196,741
純資産合計	5,338,373	5,190,486
負債純資産合計	7,918,220	8,096,829

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)
売上高	4,892,426	4,602,139
売上原価	4,005,876	3,797,130
売上総利益	886,549	805,008
販売費及び一般管理費	811,542	863,805
営業利益又は営業損失(△)	75,007	△58,797
営業外収益		
受取利息	333	379
受取配当金	3,057	2,659
受取賃貸料	1,337	120
保険解約返戻金	-	2,514
その他	2,576	1,151
営業外収益合計	7,305	6,824
営業外費用		
支払利息	1,675	1,410
社債発行費	2,863	-
為替差損	-	697
その他	152	689
営業外費用合計	4,691	2,797
経常利益又は経常損失(△)	77,621	△54,770
特別利益		
固定資産売却益	-	8,247
投資有価証券売却益	271	75,912
特別利益合計	271	84,160
特別損失		
固定資産売却損	-	34
固定資産除却損	12	31
減損損失	91	37
投資有価証券評価損	-	526
特別損失合計	103	629
税金等調整前四半期純利益	77,790	28,760
法人税、住民税及び事業税	13,549	13,998
法人税等調整額	△9,756	△1,791
法人税等合計	3,793	12,206
四半期純利益	73,996	16,554
親会社株主に帰属する四半期純利益	73,996	16,554

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)
四半期純利益	73,996	16,554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,145	△20,445
為替換算調整勘定	△2,336	22,305
その他の包括利益合計	19,809	1,860
四半期包括利益	93,806	18,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,806	18,414
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	77,790	28,760
減価償却費	34,648	38,777
のれん償却額	1,758	1,758
減損損失	91	37
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,198	3,213
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,000	5,756
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,180	△7,710
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△28,344	△5,691
受取利息及び受取配当金	△3,391	△3,038
為替差損益(△は益)	61	△714
支払利息	1,675	1,410
社債発行費	2,863	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△271	△75,912
投資有価証券評価損益(△は益)	-	526
固定資産売却損益(△は益)	-	△8,213
固定資産除却損	12	31
売上債権の増減額(△は増加)	△236,196	△60,306
たな卸資産の増減額(△は増加)	△59,796	△243,648
仕入債務の増減額(△は減少)	240,787	103,748
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,199	△83,131
その他	2,064	28,154
小計	40,931	△276,190
利息及び配当金の受取額	3,438	3,085
利息の支払額	△1,786	△1,829
法人税等の支払額	△29,556	△29,015
その他	-	1,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,026	△302,239
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	330	-
投資有価証券の売却による収入	930	105,816
有形固定資産の取得による支出	△8,648	△127,975
有形固定資産の売却による収入	-	27,363
無形固定資産の取得による支出	△28,938	△12,000
保険積立金の積立による支出	△913	△913
その他	1,968	△448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,271	△8,157
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	300,000
社債の発行による収入	147,136	-
社債の償還による支出	△125,000	△40,000
自己株式の処分による収入	412	2,884
自己株式の取得による支出	-	△109,432
配当金の支払額	△59,672	△59,922
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,123	93,528
現金及び現金同等物に係る換算差額	△879	8,715
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△60,248	△208,152
現金及び現金同等物の期首残高	1,300,551	1,770,516
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,240,302	1,562,363

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年5月1日 至 平成26年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,694,265	839,962	1,752,044	4,286,272	606,153	4,892,426	—	4,892,426
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,486	—	2,570	4,056	46,475	50,532	△50,532	—
計	1,695,751	839,962	1,754,615	4,290,329	652,629	4,942,958	△50,532	4,892,426
セグメント利益	110,475	24,858	104,635	239,968	12,386	252,355	△177,348	75,007

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△3,514千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△173,834千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年5月1日 至 平成27年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,853,644	715,965	1,613,216	4,182,825	419,314	4,602,139	—	4,602,139
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	594	—	2,779	3,374	77,534	80,909	△80,909	—
計	1,854,239	715,965	1,615,995	4,186,200	496,848	4,683,048	△80,909	4,602,139
セグメント利益 又は損失(△)	101,774	13,921	60,550	176,246	△20,244	156,002	△214,799	△58,797

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△1,810千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△212,988千円であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。